

信頼される仕事をし続け 一貫生産体制を構築

納期
相談
コスト
相談
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応



創意工夫して、絞り加工にチャレンジ

業務内
高品質な照明器具で
社会を支える

大手家電メーカーの協力会社として、照明器具や照明器具用の部材を製造。吊り具は病院や体育館など、天井が高く照明の吊り下げが必要な場所でも採用されている。また照明器具を覆い、破損から器具を守るためのガード部品も製造している。納入先の企業からは品質優良企業として、またTQC（総合的品質管理）優良企業としても認定をされており、従業員の高い品質意識のもと、LED製造ラインでは出荷検査不合格ゼロを長きにわたって継続している。



出荷検査不合格ゼロを継続中で高品質を実現

強み 一貫体制に加えて 加工方法の提案も

強みはなんといっても材料調達からはじまり、部品成型、組立、検査、出荷までを自社内で完結させる一貫体制にある。プレス機やベンダーなど加工に必要な設備は完備しており、加工方法の置き換えや工程の入れ替えによるコストダウンなど納入先に提案することも行ってきた。具体的には板金成形で生産してきた部材をプレス機で生産するなど、高い品質を維持しつつもコスト意識を高く持つ社風がそこにはある。50年を超す技術の蓄積が財産となっている。

多能工化
地域・従業員の子供たちが
誇りを持てる会社に

働く従業員の最高年齢は73歳。「協議のうえで業務に支障がない限り、現場に出て働いてもらってもまったく構わない」と藤原敏社長は言う。創業50年を超えた企業にあつては熟練工の存在は貴重な戦力となっている。また最近では多能工化を目指し大幅な配置転換も行った。最初は戸惑いも多かったようだが、藤原洋常務は「未来思考であつて答えが生まれてくる」と説く。最終的な目標は、地域・従業員の子供たちが誇りを持てる会社にある。

今後の展望 蓄積した技術を生かし 次の一歩へ

平成20年にISOを取得して以来、新たな展開に向けた準備を着々と進めてきた。平成26年にはプレスブレイキを、翌27年にはサーボプレス機を導入した。「これまで縁があつてお仕事をいただいていたが、今後、それだけでは従業員の幸せはありえない。そんな意味でも今は新たな一歩を踏み出す、第2創業期」といってもいいかもしれない」と藤原常務は大きな流れを感じている。一貫生産体制で製品を作り出す環境や条件は整っており、自信がある。積極的な異業種交流会などにも参加し、今後の展開を模索していく。

COMPANY PROFILE

フジテック株式会社

大阪27

ISO 14001

当社の歴史

初代社長の藤原義治が昭和35年に大阪府門真市で創業しました。昭和39年に「藤原製作所」を設立し、組立工場を新設。翌年には板金プレス工場も立ち上げました。材料の調達から部品製造、出荷までを一貫して行うほか、多品種小ロットに対応します。平成27年には大阪府門真市のものづくり認定企業制度で「カドマイスター」の称号も頂きました。

多品種小ロットに対応。お客様のご要望に、
全従業員一丸となってお応えします。

代表取締役社長 藤原 敏さん



■主な事業内容

照明器具用部品および
照明器具のほか、各種
板金部品の製作・組立

■主な取引先（納入先）

大手家電メーカー

住 所／〒571-0002
門真市岸和田
2-2-23
T E L／072-881-5401
F A X／072-885-1773
創 業／昭和35年5月
設 立／昭和39年9月
資本金／2,000万円
従業員／38名